ふる

山梨県議会議員

人。街。元気!! 地域が主役・元気な街づくり http://furuya-masao.net **y** @furuyamasao

県政だより 2022年8月 No.13

6月補正予算 ほか



長崎知事は6月定例県議会の所信表明で、① 新型コロナウイルス感染対策は、(次の)跳躍の ・・・・・・ ための積み上げ、社会環境の体質改善で、そこ

に立ち返るとき、重症化未満に抑え込む検査・医療提供体制、 ワクチン接種環境、社会的感染拡大防止体制が揃った山梨に あって、どこよりも先に日常化を取り戻す 2経済支援策のプレ ミアム食事券は、20億円を超える需要創出効果が出ている(8 月末まで延長、9万冊増刷) 3県産果実の輸出実績が17億円 超え! (2020年比で6割以上増加)関係者の努力の賜である 4 コロナ禍における経済的困窮や孤独の深まりなど、自殺リスク の高まりを懸念、「ささえる」視点での自殺リスクのある方を支 える仕組みづくりに取り組む姿勢を強調しました。県政の一部 を報告します。



物価対策に31億円

県議会は6月16日、総額約144億円の2022年度6月補正 予算を可決、成立しました。新型コロナ感染対策と自殺防止対 策が柱で、追加提案による物価対策(地方創生臨時交付金を 活用)は31億5000万円を計上しました。

県統計調査課によると、5月の甲府市消費者物価指数は、 総合指数が前年同月比で3カ月連続プラスの1.2。食品と電気

代などエネルギー価格 が物価を押し上げてい ます。

このため6月補正予 算では、生活者支援策 として、政府の「5万円 給付」(MEMO)の対象 外の生活困窮世帯に 1万5000円(世帯当た り)を支給する県独自 の給付金を創設。県立 高校生の1人1台端末 購入の補助の対象を 年収350万円未満の

202	_{22年度} 山梨県6月補正予算の主要事業	É (単位:万円
	新型コロナの自宅療養(ホームケア)体制の確保 2	.6億8,800
	新たな変異株に対応する検査体制の構築	7,578
	やまなし食のグリーン・ゾーン応援キャンペーン	2,857
新	ひきこもり支援団体の活動強化	500
新	子どもの自殺防止などへの緊急強化事業	130
	ヤングケアラー(家族の世話をする児童生徒)支援	1,298
新	男 性 介 護 者 の 孤 立 化 防 止	132
新	米国産すもも・もも現地実態調査	2,830
新	物価高騰に直面する生活困窮者の支援 1	3億6,600
	県立高校等1人1台端末購入支援	2,392
新	飲食店グループ利用キャンペーン	3,881
新	県産木材の住宅建築への利用促進	1億260
新	インバウンド(訪日外国人組光安)の霊亜拡大	3倍/ 007

国の給付対象外世帯に1万5000円

世帯に拡允しました。

事業者支援策では、プレミアム食事券の 利用を8月末まで延長。さらに、県産材を活 用した住宅建築支援策として、木材価格の 高騰分の一部を補助する制度を新設した ほか、県産食肉・牛乳の消費・生産強化の ため、県産食肉の「給食への提供」など足 元の消費拡大策を講じます。



値段を気にしながら商品を選ぶ買い物客

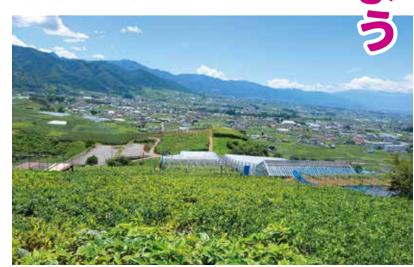
【政府の物価対策】 国はこれまで、原油価格高騰対策として、ガソリン MEMO の購買に補助金を拠出し、本来15%210円のところを170円水準に抑制し ました。また、電気代の燃料費調整や輸入小麦の価格抑制などで物価上 昇全体を欧米より抑えています。4月には総合緊急対策を策定し、低所得の子育て 世代へ児童1人当たり5万円の給付がスタートしました。

峡東が世界農業遺産に 何世代にも受け継がれてきた独自の伝統的な農林 水産業を営み、それに伴い文化や生物多様性を育ん だとして、峡東地域が国連食糧農業機関(FAO)の「世 界農業遺産」に選ばれました。「峡東地域の扇状地に 適応した果樹栽培システム」が評価され、県内初、国内

峡東はブドウ栽培発祥の地とされ、約400年前に考 案されたブドウの甲州式棚と栽培技術は全国に普及。 果樹園に自生する植物を利用した草生栽培は、土壌 の流出防止、多様な生物の生息に大きく貢献していま す。地域文化の形成の面でも、果樹農業は、枯露柿、ワ イン醸造、観光果実園などとともに発展しました。

13番目の認定です。

今後の焦点は峡東振興への"認定効果"の最大化。 「トキとの共生」を掲げ、11年前に国内初の認定とな った新潟県佐渡市は「トキの森公園」の来場者数が 447万人と認定前の1.4倍、「トキと暮らす郷認証農家」 は393戸と1.5倍に。このような成功事例の研究と政策 立案が求められます。



勝沼ぶどうの丘からの眺望。ブドウ棚や桃畑が広がる

地下水税導入は「時期尚早」

ミネラルウォーター (イメージ)

地下水を対象にした法定外税(自治体の条例で徴収する税) について、県は6月7日、「導入する場合は、地下水を飲料として 製品化して県内外に移出する行為を課税対象とすることが望ま しい」との報告書をまとめました。

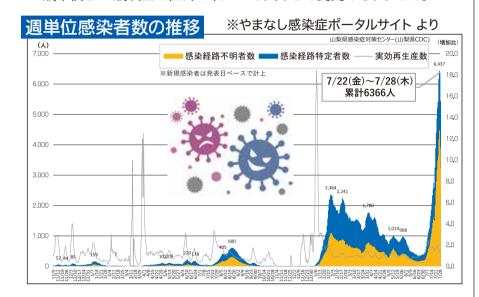
一方、県議会では6月16日、私の所属する会派「未来やまな し」と、自由民主党・山梨、自由民主党新緑の会の3会派が、「慎 重な検討」を求める要望書を提出。翌17日、自民党誠心会が主 導する議員連盟が「早期導入」を求めるという、私たち3会派と反 対の要望書を提出しました。

私たちは、ロシアのウクライナ侵攻後、物価高騰を背景とした 経済的な混乱が続いているこの時期に導入する必要はないと 考えています。時期尚早ということです。長崎知事は「増税は最終 最後の手段」として、慎重な姿勢を示しています。

新型コロナウイルスの新規感染 者が7月27日、過去最多の1294 人に達し、オミクロン系の変異株 「BA5」が猛威を奮っています。 県は22日から、医療提供体制を維 持・強化するため、ホームケア(自宅 療養)の運用と入院基準などを見直 しました。

検査で陽性になると、保健所から 「ホームケア」か「入院」が通知され ます。ホームケア対象者は従来、全 員を医師が健康観察していました。 が、22日からは、重症化リスクが高 い2歳未満と50歳以上は医師が、リ スクが低い2~49歳の人は看護 師がそれぞれ分担することになりま した。

また、入院基準の中の「3日程度 の入院を検討」は、従来、糖尿病や 心疾患など基礎疾患があれば入院 できましたが、基礎疾患だけでは 重症化リスクが必ずしも高くないた め、この基準を撤廃しました。65歳 以上のワクチン未接種者、乳児など は引き続き対象です。「入院」は従 来通り、血中の酸素飽和度95%未 満の人、妊婦、人工透析を受けてい る人などで変更はありません。



山梨市内のインフラ整備 녣路改良 橋梁補強

9事業

2022年 峡東建設事務所 道路事業箇所(山梨市)									
番号	路線名	場所	2022年度		全体計画				
号	далок-ш	20171	事業内容	事業費(万円)	事業概要	期間(年)	事業費(万円)		
1	県道甲府山梨線 八幡バイパスⅡ期	山梨市大工~堀内	用地補償、道路改良	1億1,500	道路改良 L=1,200m	2013~2022	5億		
2	県道休息山梨線(清水橋)	山梨市東後屋敷~ 甲州市勝沼町山	道路改良	1億6,000	道路改良 L=800m 清水橋架替	2011~2023	8億5,000		
3	県道柳平塩山線	山梨市牧丘町杣口	道路防災 1箇所	8,000	道路防災 3箇所	2017~2023	4億5,000		
4	県道塩平窪平線	山梨市牧丘町倉科工区	用地補償、設計	1億5,000	道路改良 L=600m	2020~2025	9億9,000		
5	県道塩平窪平線	山梨市牧丘町西保中工区	用地補償、道路改良	一 11思い,ししし	道路改良 L=470m	2012~2026	31息3,000		
6	国道140号	山梨市三富川浦	道路台帳修正	1,000	道路拡幅 L=400m	2018~2021	3億		
7	県道休息山梨線(JR東山梨跨線橋)	山梨市小原東	関係機関協議	1,000	事業延長 L=440m	2021~2028	30億		
8	国道140号·西沢大橋	山梨市三富~山梨市北	橋梁耐震補強補修	1億1,500	橋梁耐震補強補修	2013~2026	18億7,000		
9	県道万力小屋敷線根津橋	山梨市万力	橋梁耐震補強補修	8,000	橋梁耐震補強補修	2020~2024	4億7,000		



休息山梨線 清水橋付近



3 県道柳平塩山線 (改良後の牧丘町杣口地区県道)



山梨市駅南線(都市計画道路のため上表には未掲載)



▼6月27日、梅雨の期間史上最 短を更新しました。前代未聞の悪 質な農作物の盗難事件が続き、県 は1億2500万円を支出、パトロ ール、防犯カメラ購入補助に取り

組んできました▼一方、新型コロナウイルス感染「第7波」は7月27 日、新規感染者数が1294人と過去最多を更新。最前線で戦って いる医療従事者の方々、福祉関連従事者をはじめ、私たちの生活 基盤を担って頂いている皆様に感謝と敬意を表します。また、県民 の皆様においては、熱中症にも注意しながら感染対策に取り組ん で頂きますようお願い申し上げます▼この夏、県立博物館「南極展」 (7月16日~9月5日)を視察しました。テレビアニメ「宇宙より遠 い場所」とのコラボ開催です。あきらめず南極を目指す人々の物語 に感銘。是非とも、素晴らしい「南極展」に足を運んでみて下さい。

プロフィー

1954年12月山梨市牧丘町牧平生まれ 山梨市七日市場在住

【学歴・職歴】・笛川中、塩山商高を卒業・日本電信電話公社(現NTT)入社

・NTT東日本-南関東(株)勤務を経て退職

雅さ【議員歴等】

2009年4月 山梨市議会議員に3回連続当選、副議長等を歴任

2017年10月 山梨県議選補欠選挙で初当選

2019年4月 山梨県議2期目の当選、教育厚生委員長等を歴任

2022年3月~ ■総務委員会 ■県有地に関する特別委員会 ■指定管理施設・出資法事人調査特別委員会

> ■強靭化、高付加価値化に向けた土地利用規制の在り方等に関する政策 案作成委員会などに所属

【主な諸団体、地域活動】

■立憲民主党山梨県総連合会 幹事長 ■連合山梨議員懇話会 会長

■北富士演習所対策協議会理事 ■NPO法人都市農村交流センター理事、副理事長

■FC.SABIO (サビオ) サッカークラブ 顧問 など

がんばり ま

古屋雅夫事務所

〒405-0007 山梨県山梨市七日市場783-8 FAX:0553(39)8355

電話:0553(22)3700

メール:m.furuya@basil.ocn.ne.jp

県政へのご要望など お気軽にご相談ください